

令和5年度「タマリバタケ」にかかるアンケート調査結果

世田谷区都市整備政策部都市計画課

調査概要

【調査期間】

8月7日（月）～8月25日（金）

【調査対象者】

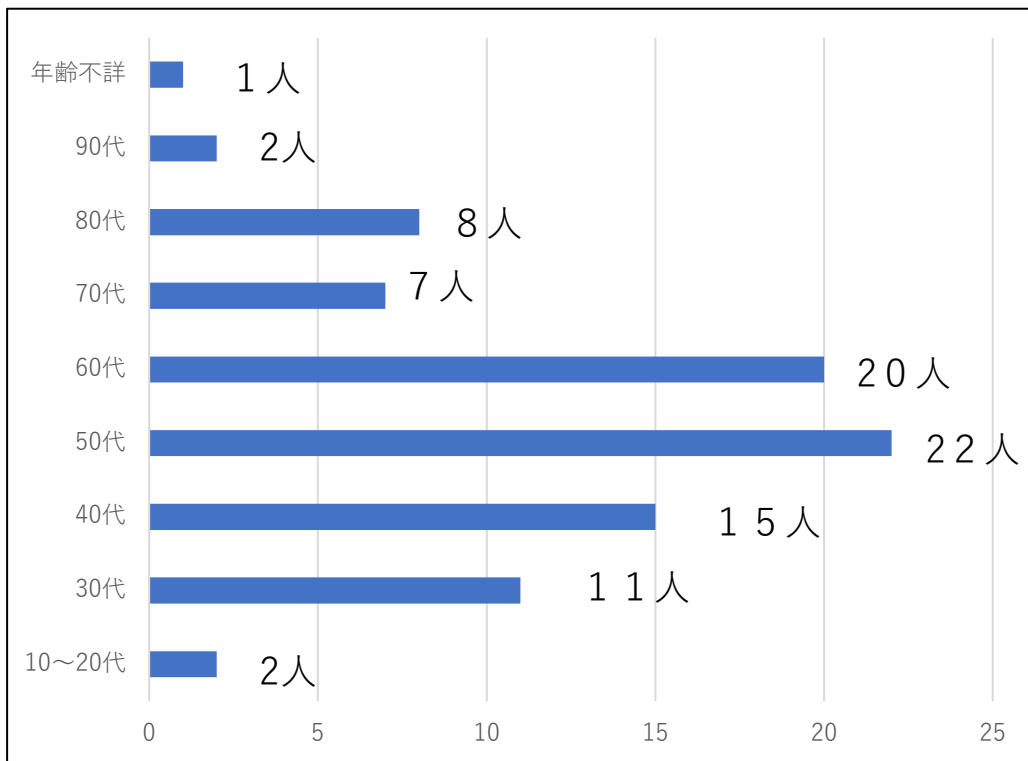
区が指定した上野毛・玉川・瀬田地区にお住まいの方880世帯

【回収数】

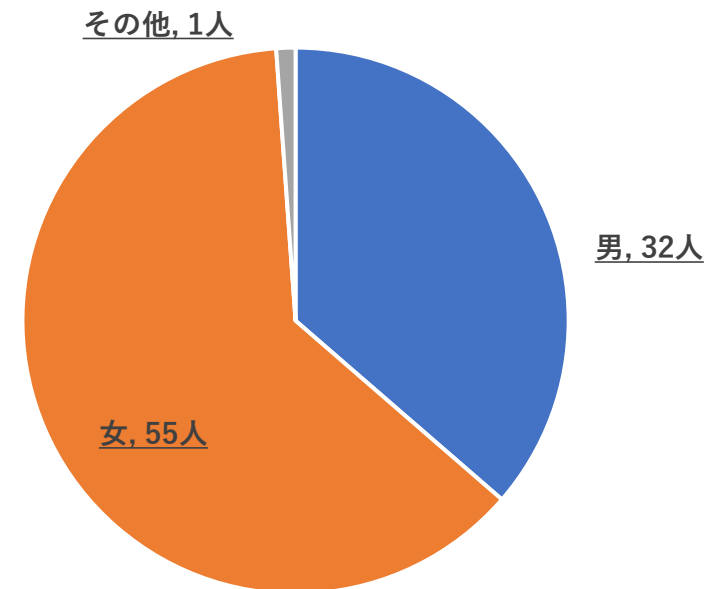
88世帯（回収率10%）

基本データ

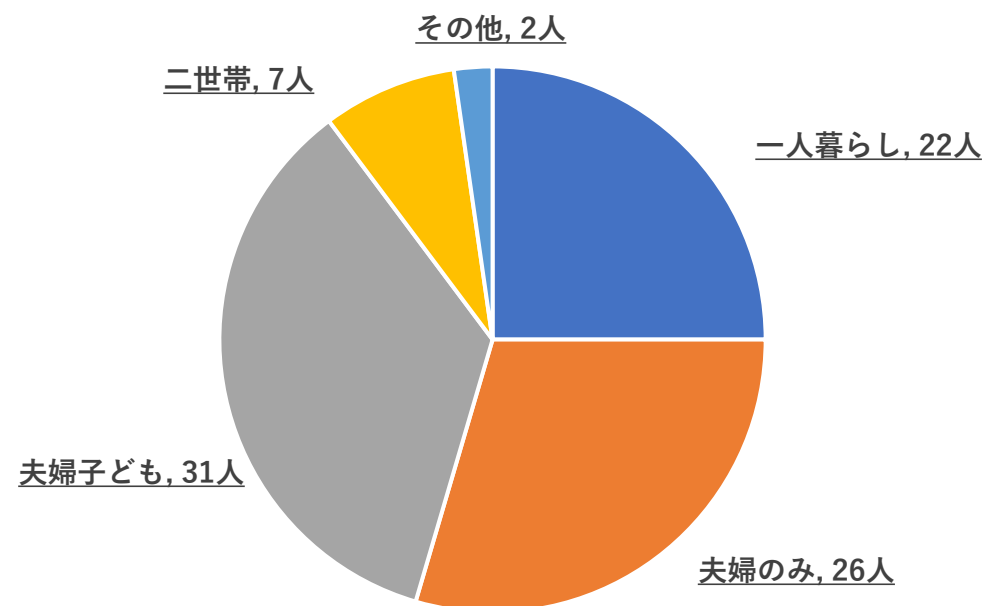
年齢



性別

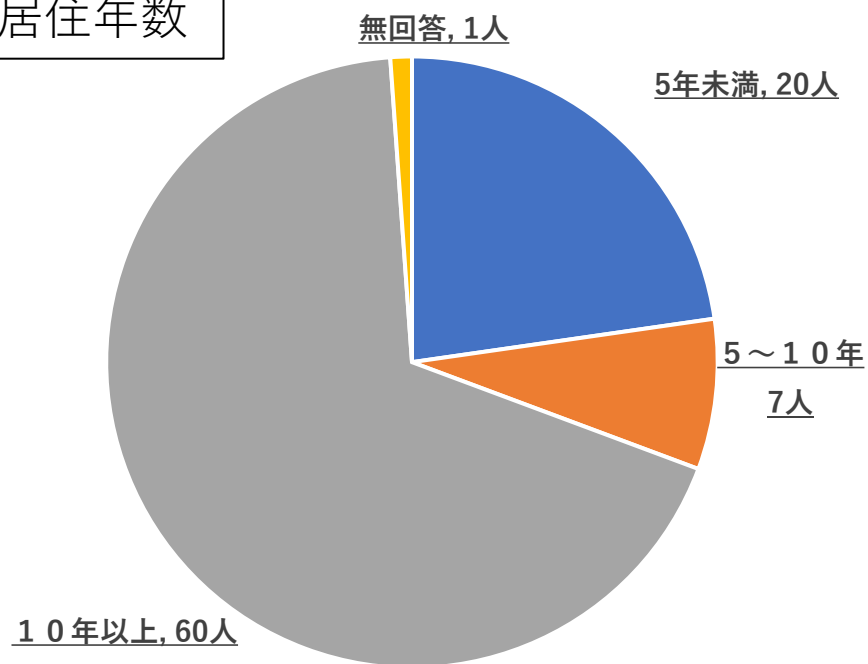


世帯構成

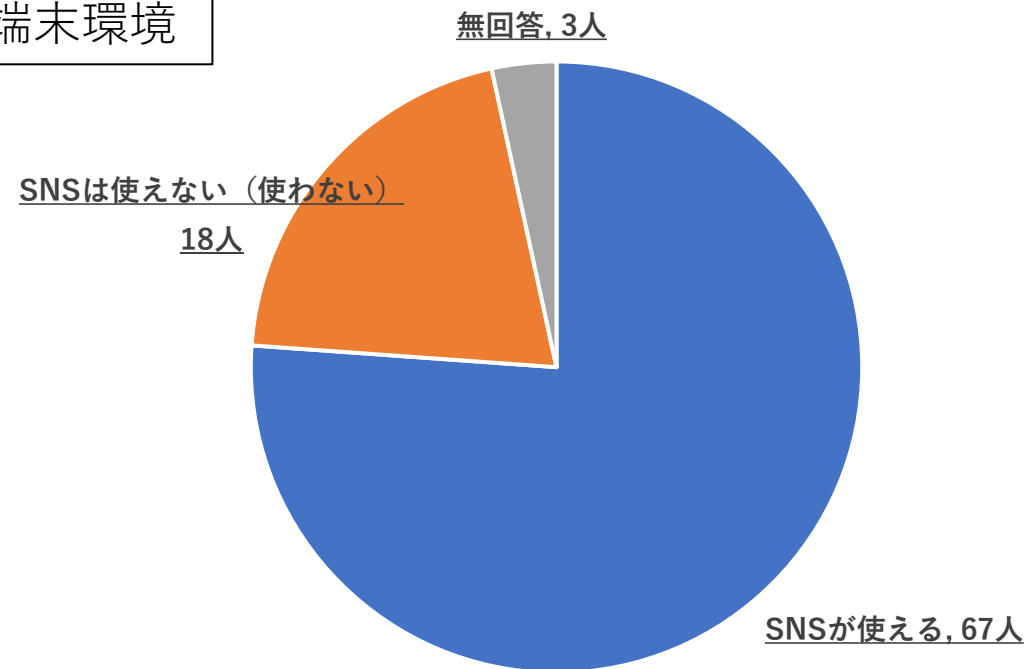


基本データ

居住年数



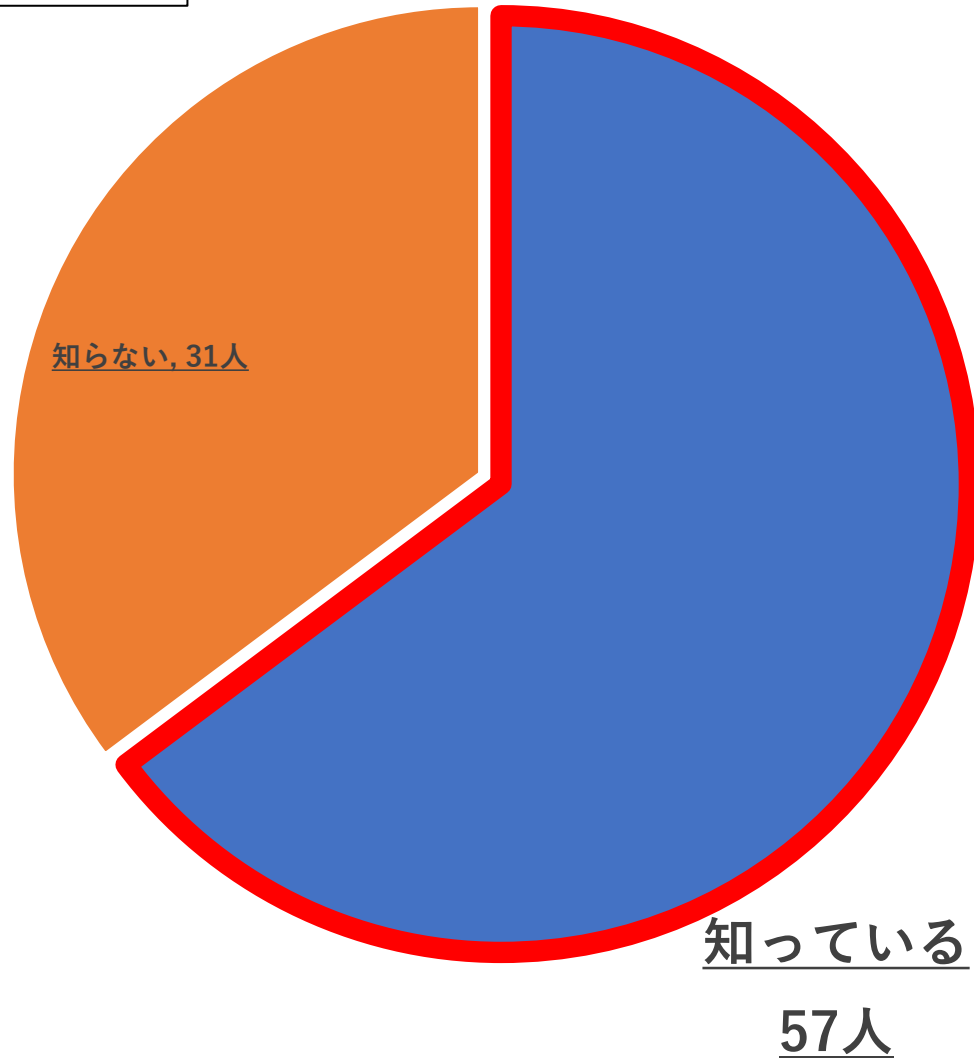
端末環境



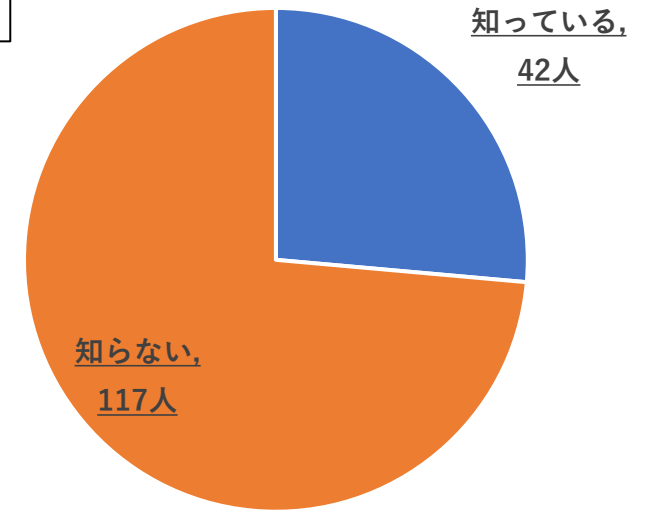
1 コミュニティ型農園「タマリバタケ」への参加意向について

(1) 「タマリバタケ」をご存知ですか？

令和 5 年度

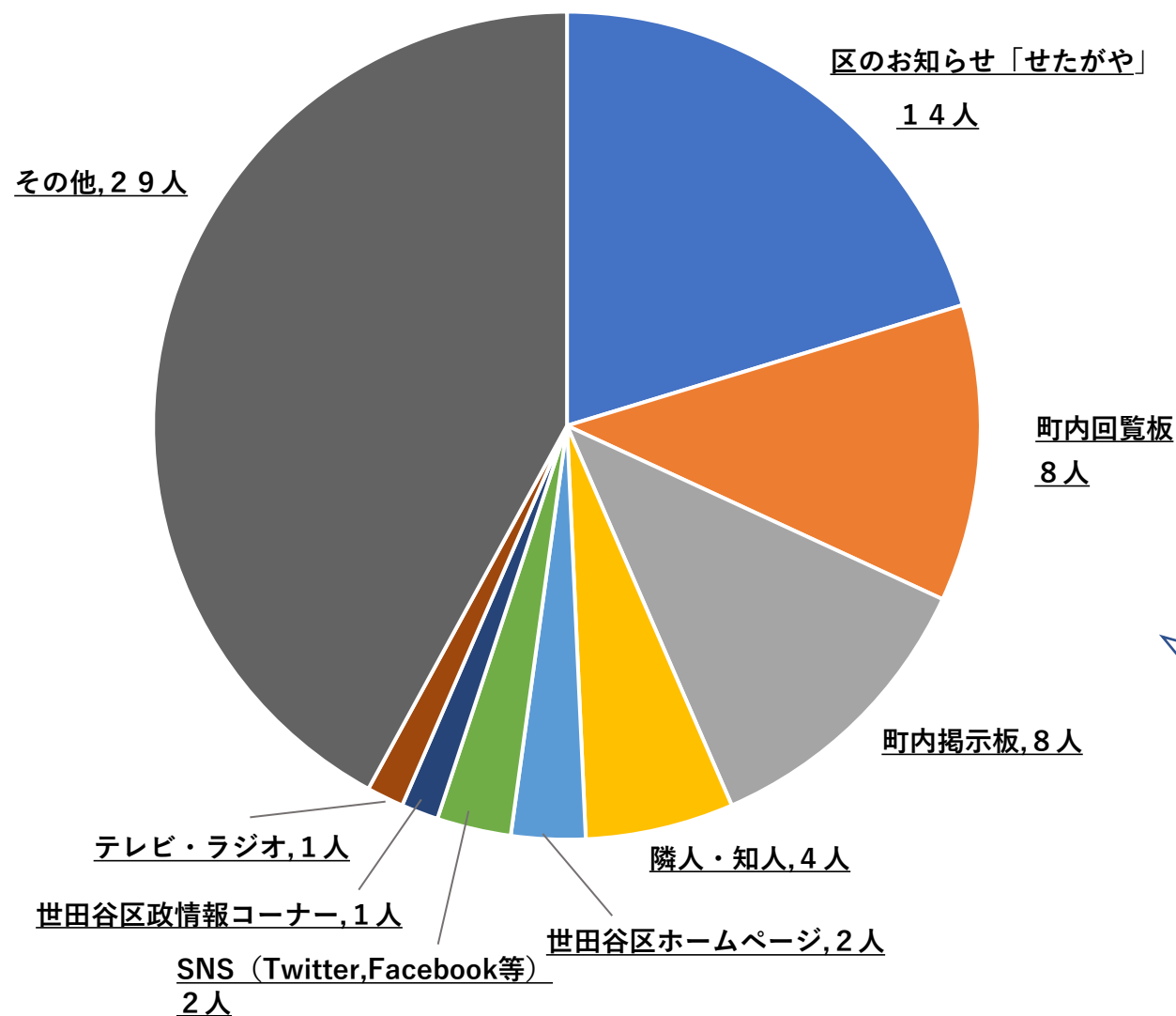


令和 4 年度



令和4年度より約 40%増加

(2) 「タマリバタケ」を知っている方へ。どこで知りましたか？（複数回答可）

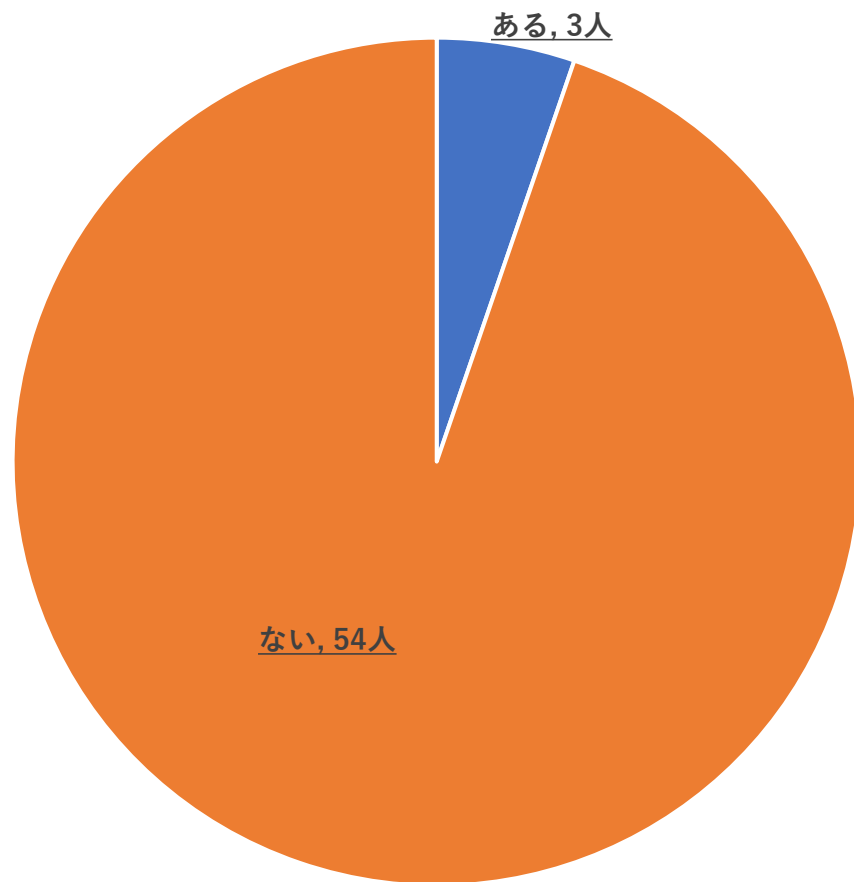


【その他の内容】

- ・通りすがりに現地を知った人が20人。
- ・毎月の町会回覧で配布をしている「タマリバタケ日記」や、昨年を実施した当アンケートでタマリバタケを知った人が8人。
- ・職場で知った人が1人。

多くの人がSNSを使えるにも関わらず、ほとんどの人が紙媒体でタマリバタケの存在を知っている

(3) 活動に参加したことがありますか？



「ある」と回答した方の活動状況 (4) ~ (9)

【活動内容】

花壇の柵のペンキ塗り。植物の種を貰い、自分で育てたものをハタケに植える。

【活動に関する要望】

子供用のジョーロなどがあると、子供も育ててる気持ちになれると思う。

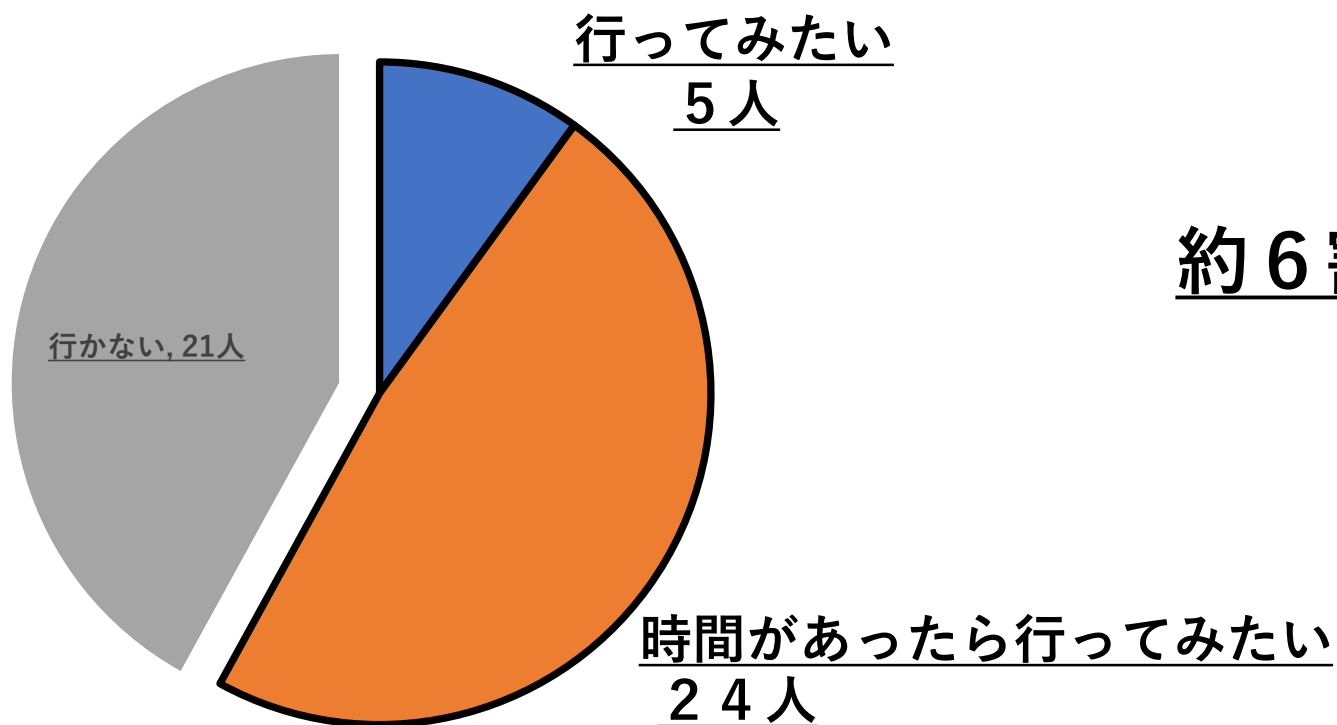
今後も継続して参加したいのは3人中2人

【参加しない理由】 オープンでないため

→ 誰でも参加しやすいコミュニティづくりに課題がある
と考えている。

タマリバタケの活動内容を知る手段として「タマリバタケ日記」、
「neomuraのホームページ」、「SNS (FacebookやInstagram)」
がそれぞれ1名ずつだった。

(11) (3) で「タマリバタケに参加したことがない」方へ。
今後参加してみたいと思いますか？

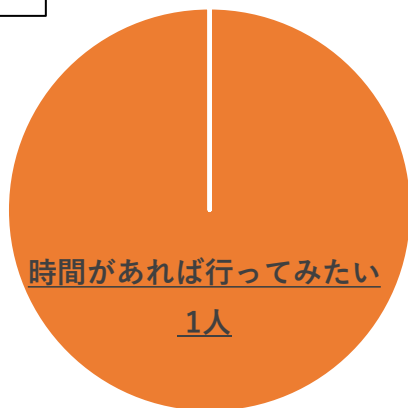


約 6 割の方が参加に前向き

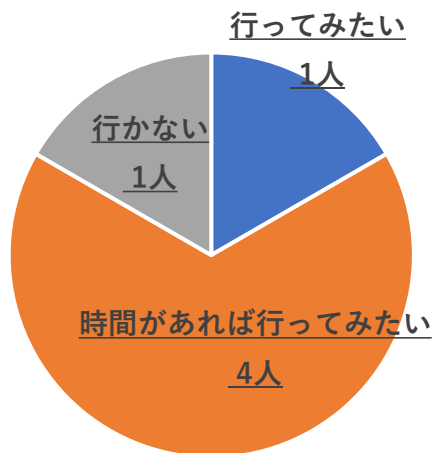
一方で実際に参加したのは 3 人

(11) タマリバタケに参加したことがない方へ。
今後参加してみたいと思いますか？ ※年齢別比較

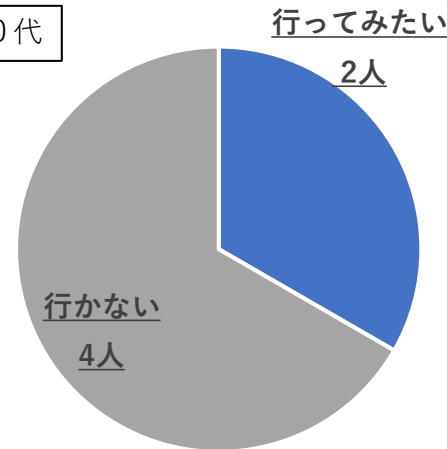
10～20代



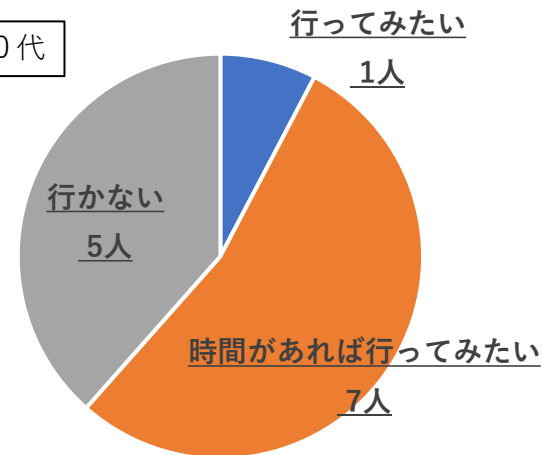
30代



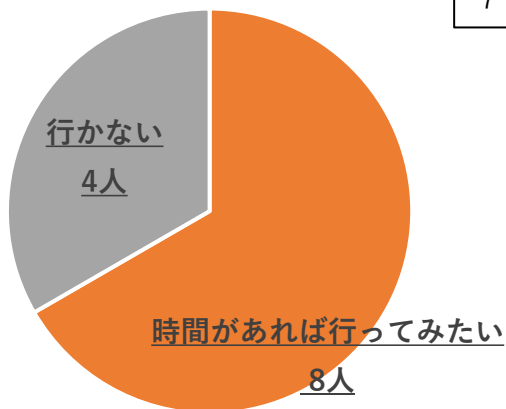
40代



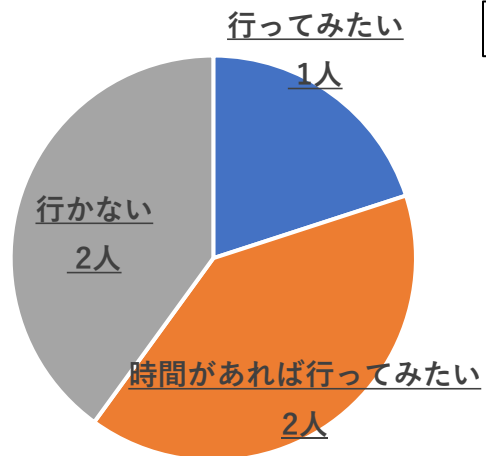
50代



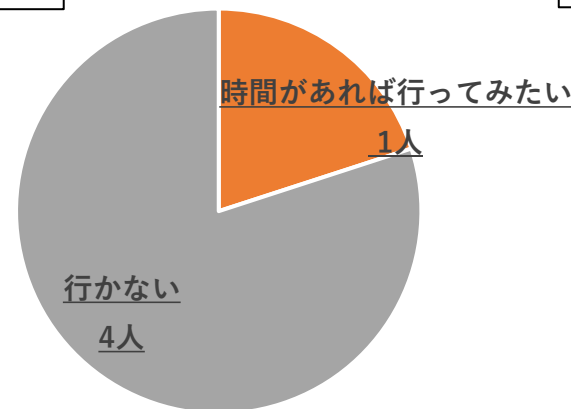
60代



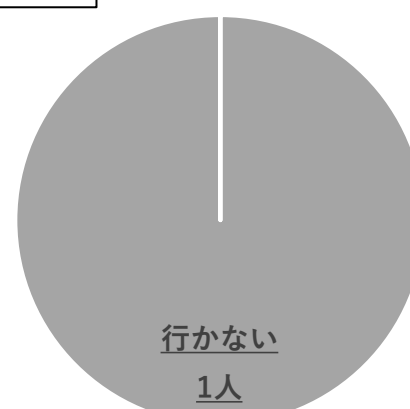
70代



80代

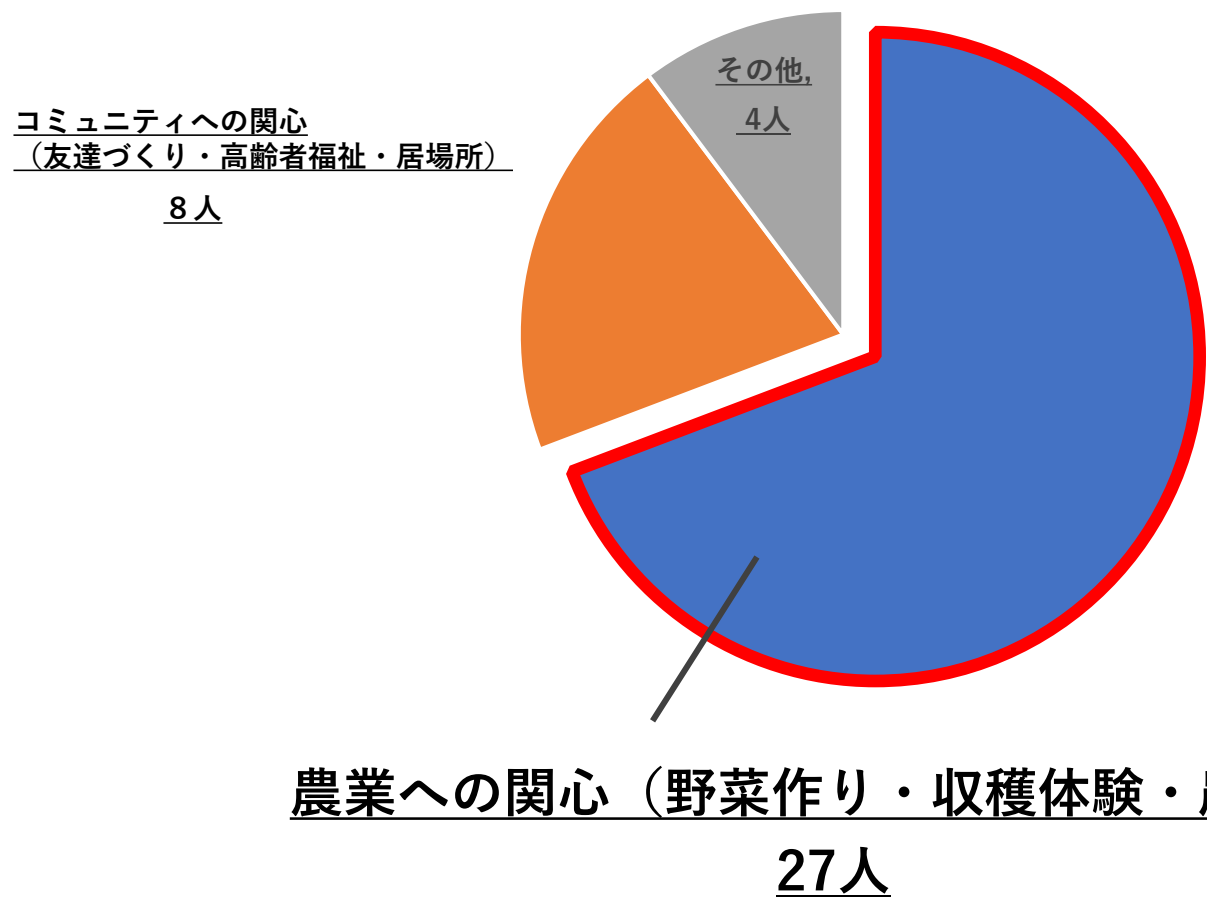


90代



30、50、60、70代の参加意欲が特に高い

(12) タマリバタケでどんなことをしてみたいですか？(複数回答可)

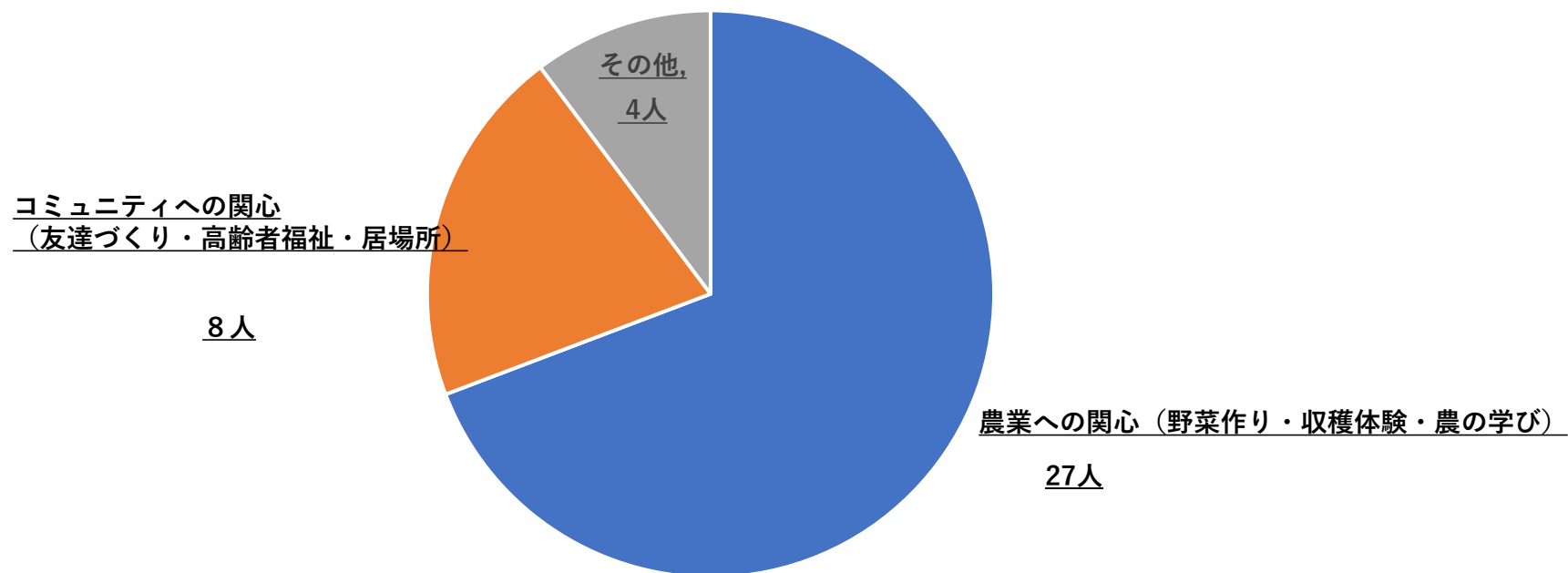


【その他の内容】

- ・ 子供の農への学び
- ・ 一度見てみたい
- ・ どんな感じか見てみたい

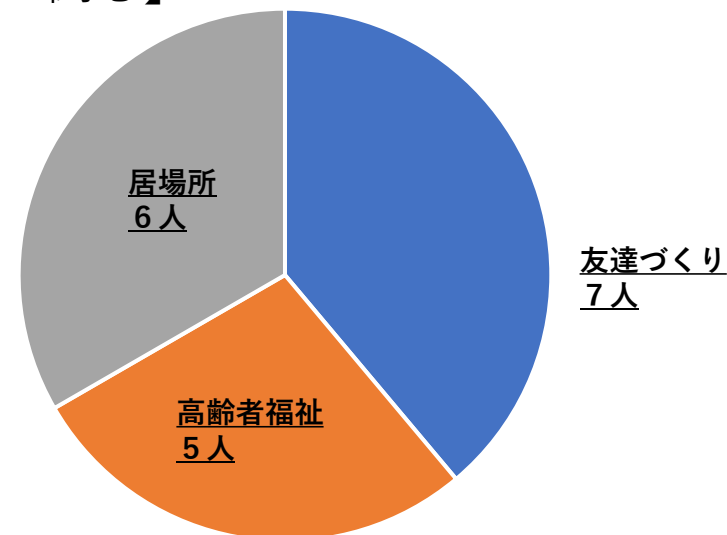
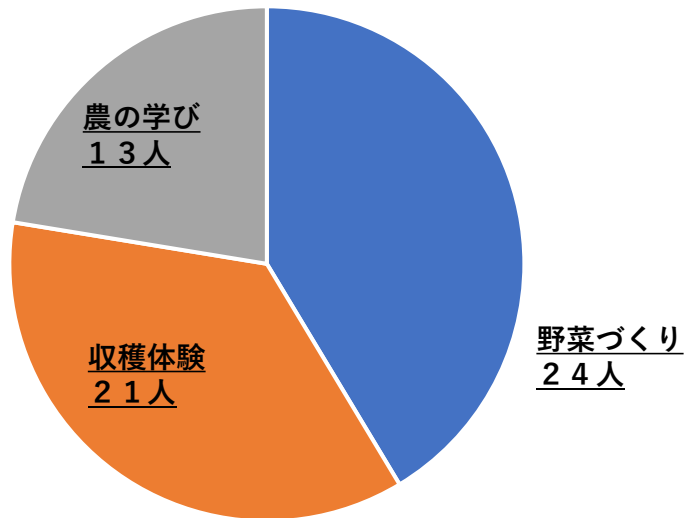
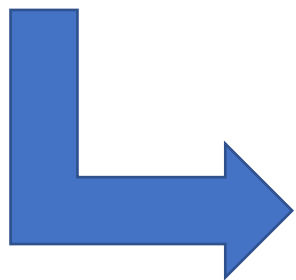
昨年同様、地域住民の約7割は農業への関心が高い。
多くの地域住民がタマリバタケを農的な場として期待していると言える。

(12) タマリバタケでどんなことをしてみたいですか？（複数回答可）

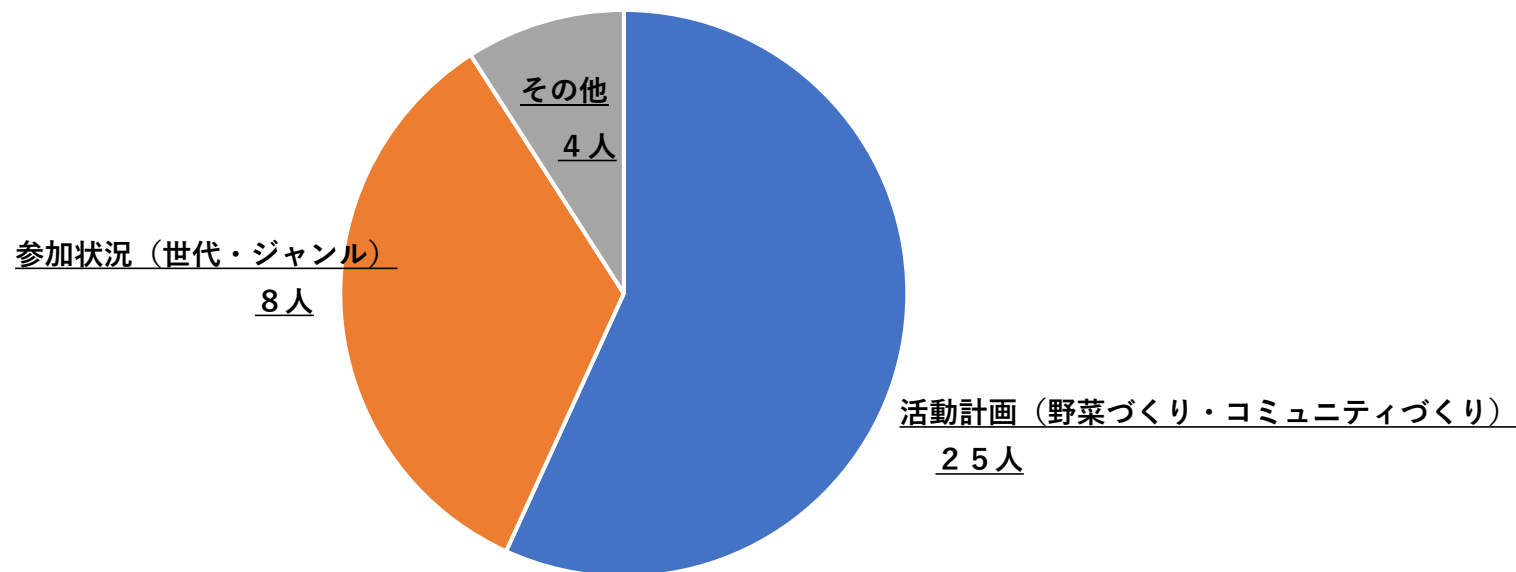


【農業への関心】

【コミュニティへの関心】



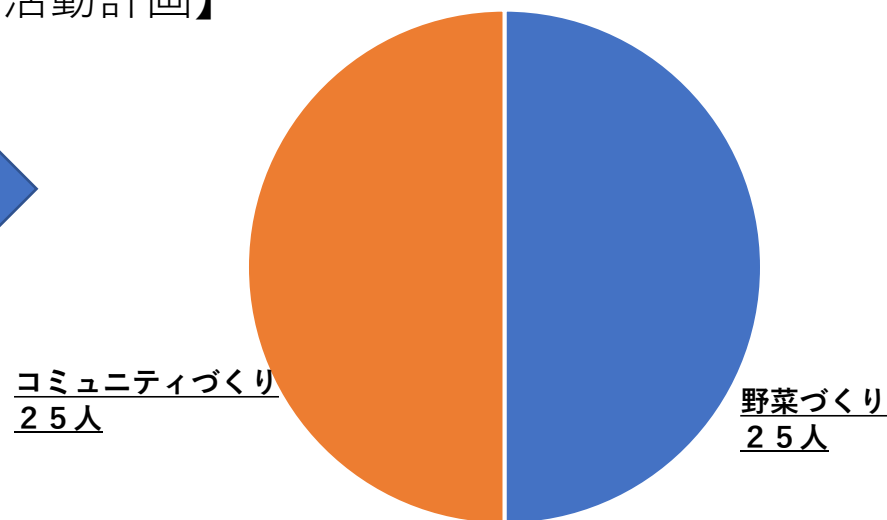
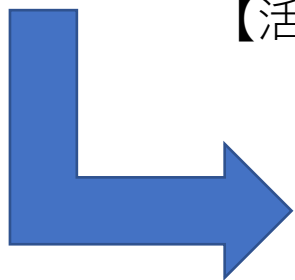
(13) 本事業のどんな情報があると良いですか？(複数回答可)



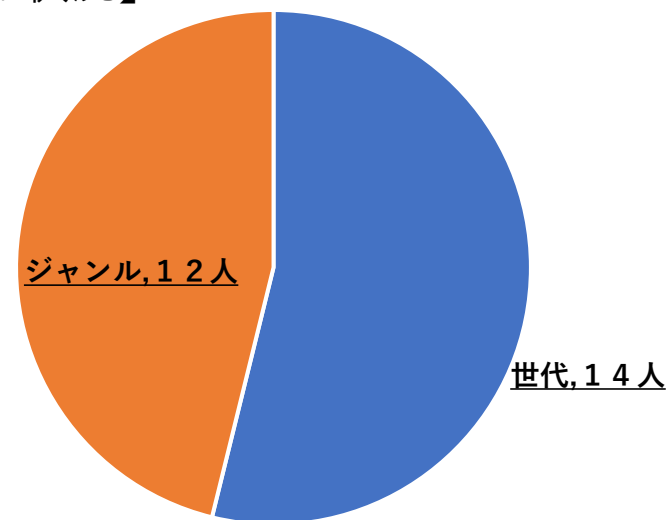
【その他の内容】

- ・ 子供の農業体験
- ・ 具体的な催物やイベント等
- ・ 収穫の様子
- ・ 野菜などの販売

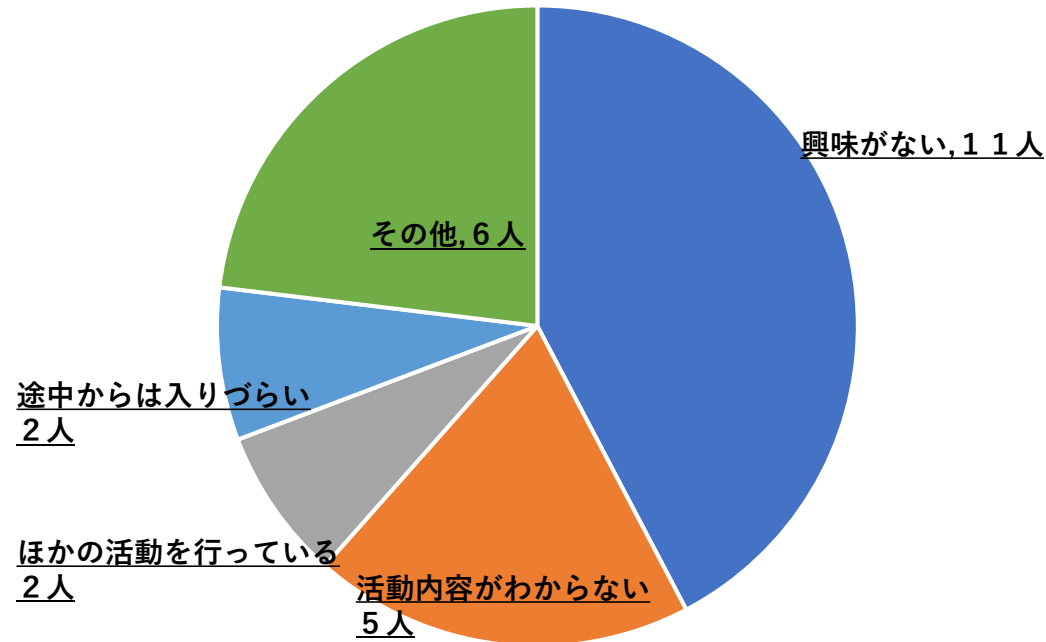
【活動計画】



【参加状況】



(14) タマリバタケに「今後参加しない」と答えた方へ。
参加しない理由を教えてください。



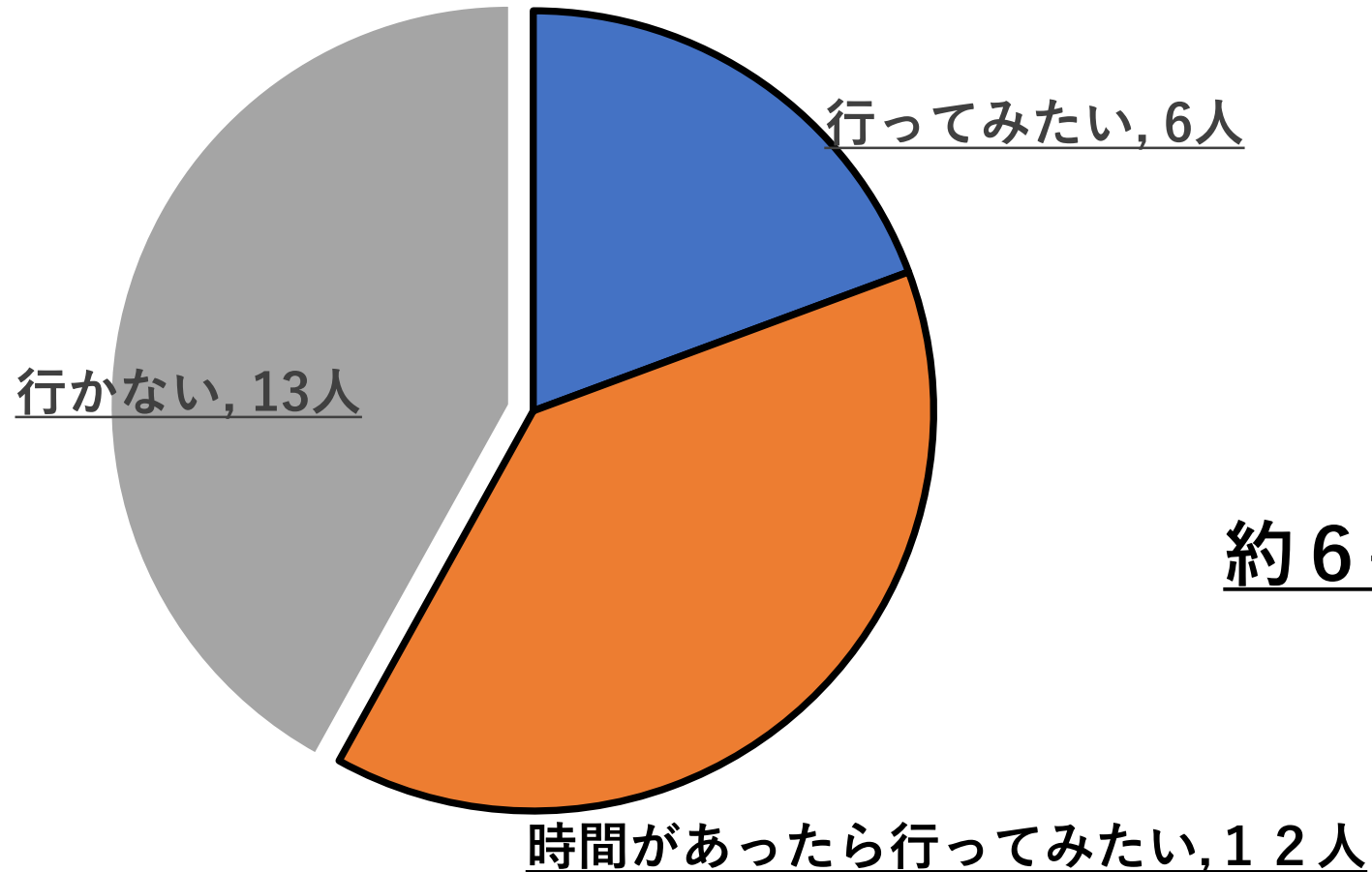
【その他の内容】

- ・体が無理、歩行困難
- ・家から近すぎるため、うるさくて嫌
- ・日光アレルギー
- ・もうすぐ転居予定

(15) どのような雰囲気だと初めての方でも入りやすいと思いますか？

- ・ 誰でも参加できる ことがわかりやすい
- ・ 同じ趣味の集まり

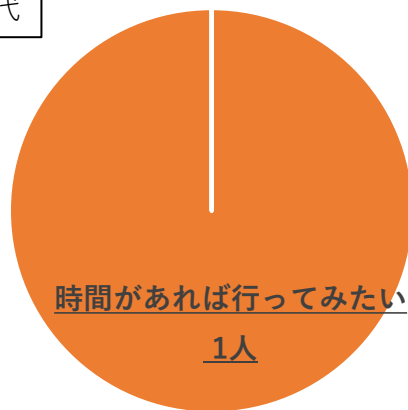
(16) タマリバタケを本アンケートで初めて知った方へ。
今後参加してみたいと思いますか？



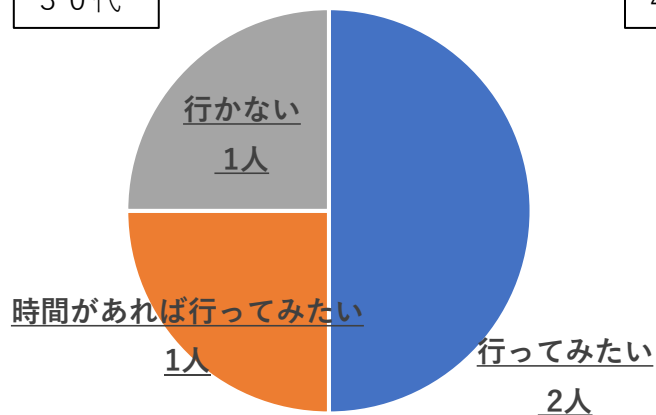
約 6 割の方が参加に前向き

(16) タマリバタケを本アンケートで初めて知った方へ。
今後参加してみたいと思いますか？ ※年齢別比較

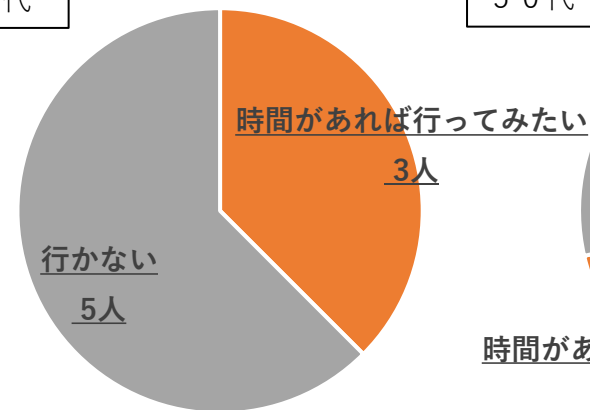
10～20代



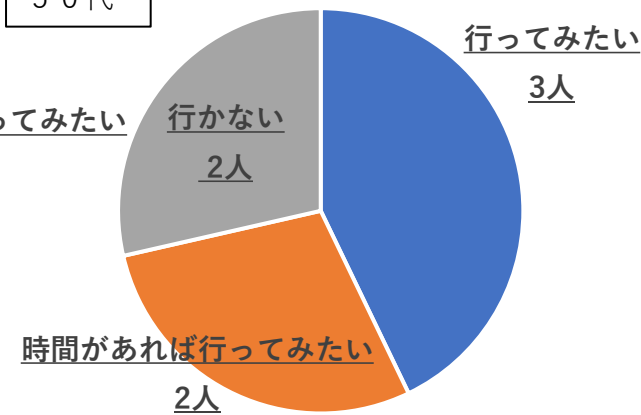
30代



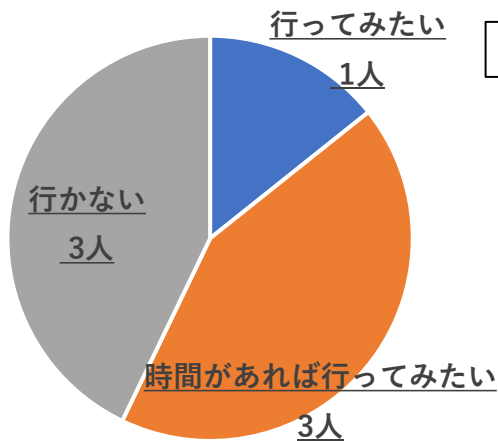
40代



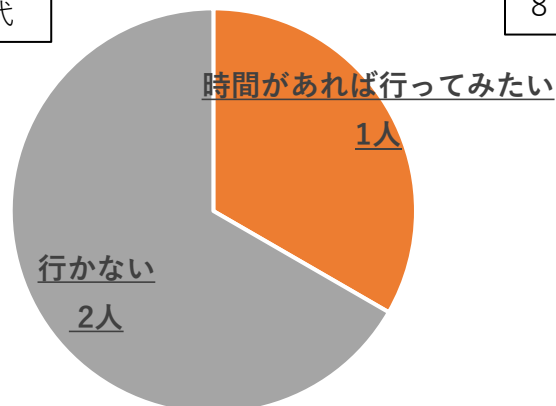
50代



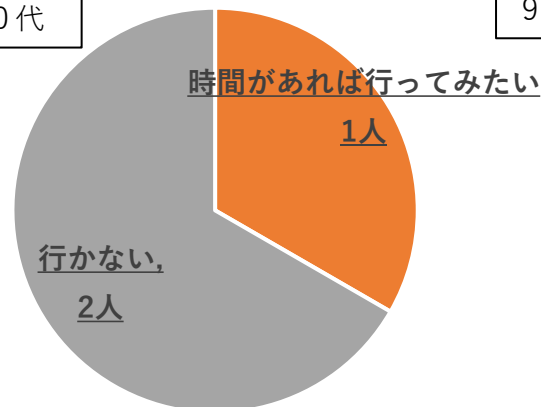
60代



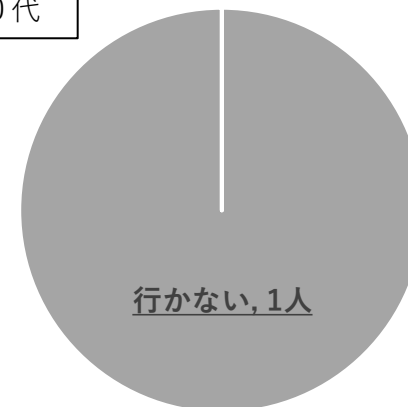
70代



80代

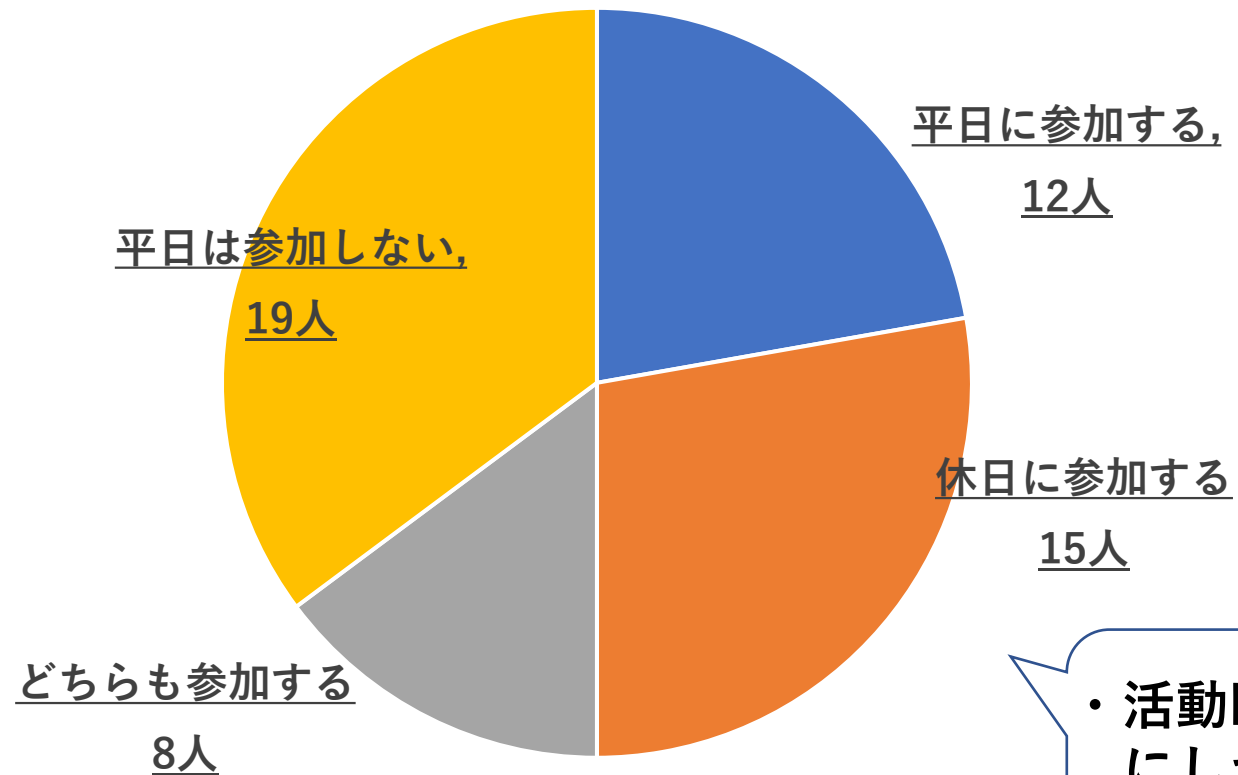


90代



30、50、60代の参加意欲が特に高い

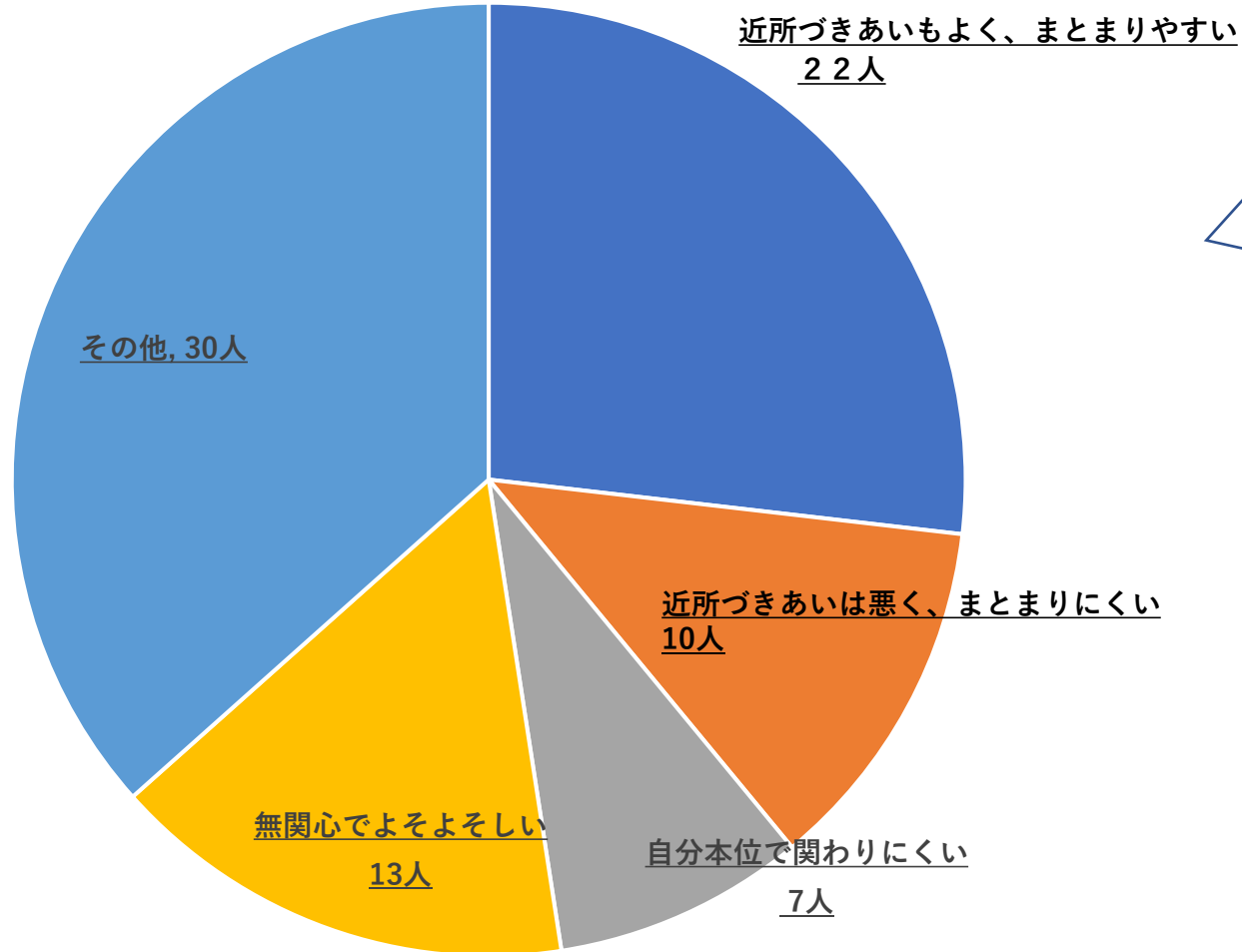
(17) 活動時間を平日にも拡大しましたが、参加についてどのようにお考えですか？



- ・ 活動時間の拡大によって、平日にしか時間がない方でも参加可能
- ・ より気軽な参加が可能

2 コミュニティに関する関心について

(1) 住んでいる地域性についてどのように感じていますか？

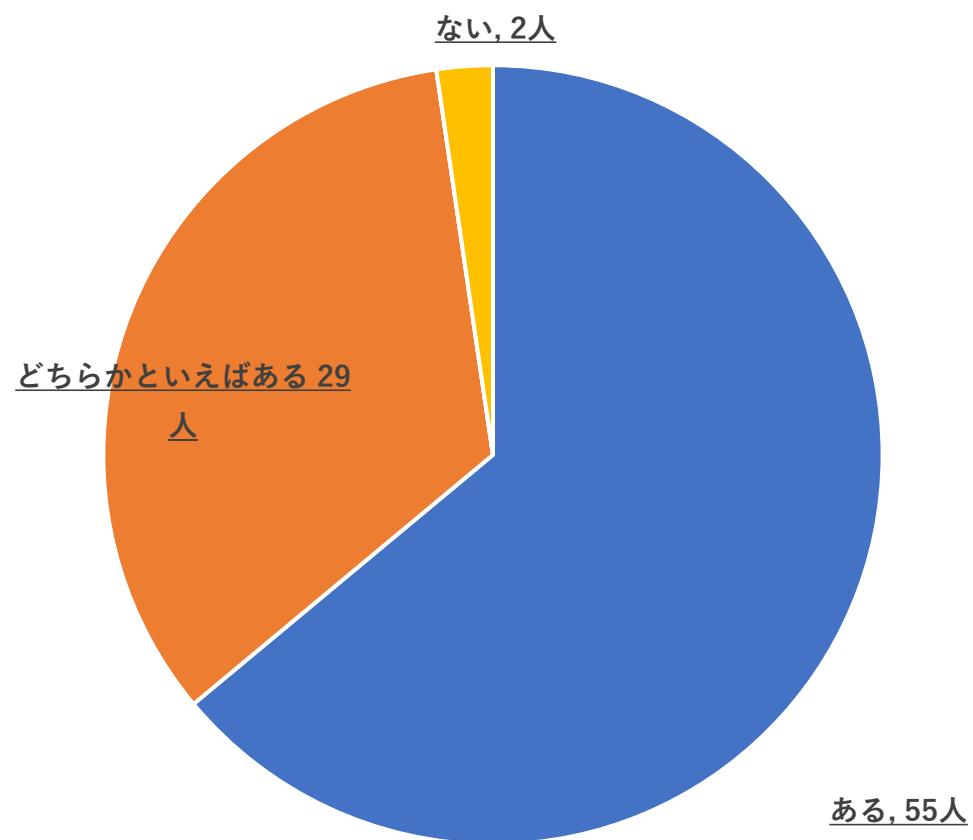


- ・ 小さいコミュニティで仲の良い人たちと付き合っている人が多く、全体的に活発ではない様子
- ・ 淡く、あっさりとした関係に居心地の良さを感じている人も多い
- ・ 仕事が忙しい人や最近住み始めた人は近所付き合いを少なく感じている

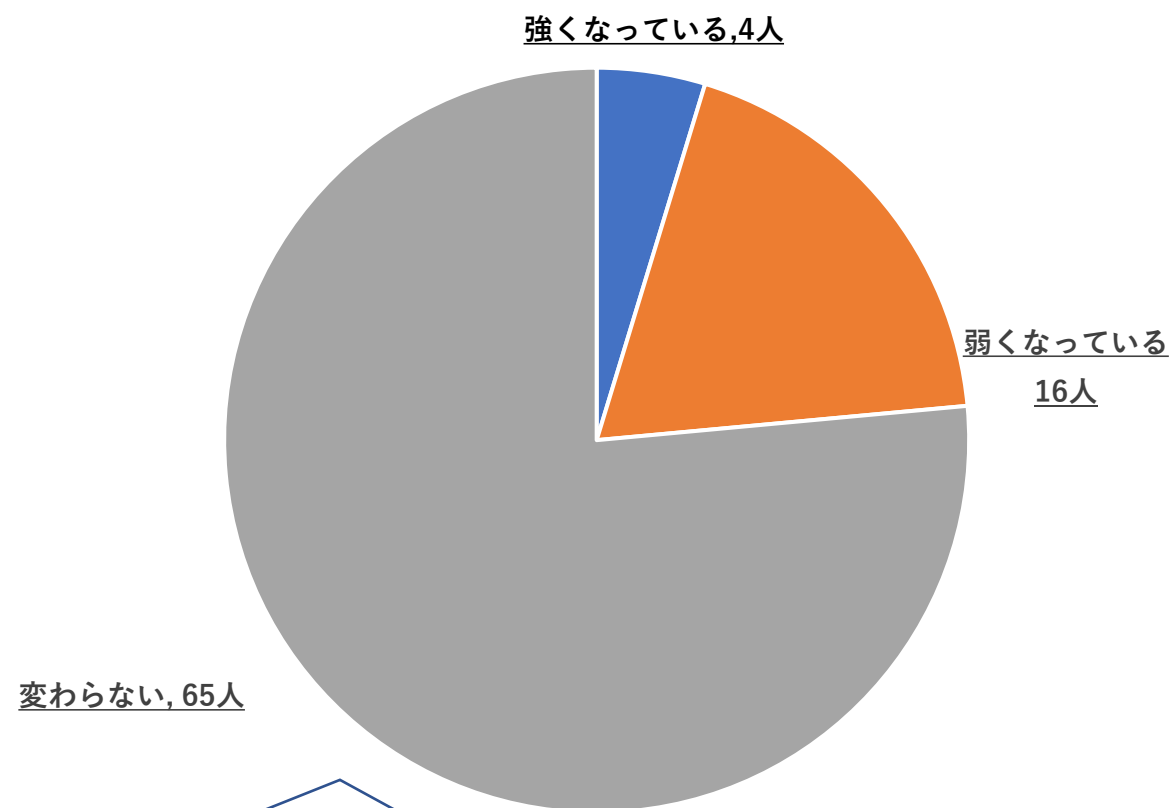
【その他の内容】

- ・ あいさつ程度で家族構成もわからない
- ・ 淡い交流がある
- ・ お互いにどんな人かわからないため、交わりにくい
- ・ 核家族のため知り合いもなく、近所づきあいもない
- ・ 関係は良好だが、立ち話をする程度
- ・ 関心がないわけではない
- ・ 近所づきあいは特に良くも悪くもない
- ・ 近所づきあいはないが、飲食店などで近隣の人と触れ合える
- ・ 最近まで働いており、接する機会がない
- ・ 狭い地域では人付き合いはいいが、全体的にはまとわりづらい
- ・ きっかけ作りが難しい
- ・ 付き合いたい人と付き合っている
- ・ ちょうどよい
- ・ 適度な距離感で気持ち良い
- ・ 普段は程よい距離感で、必要時には協力できる関係 など

(2) 住んでいる地域に愛着がありますか？

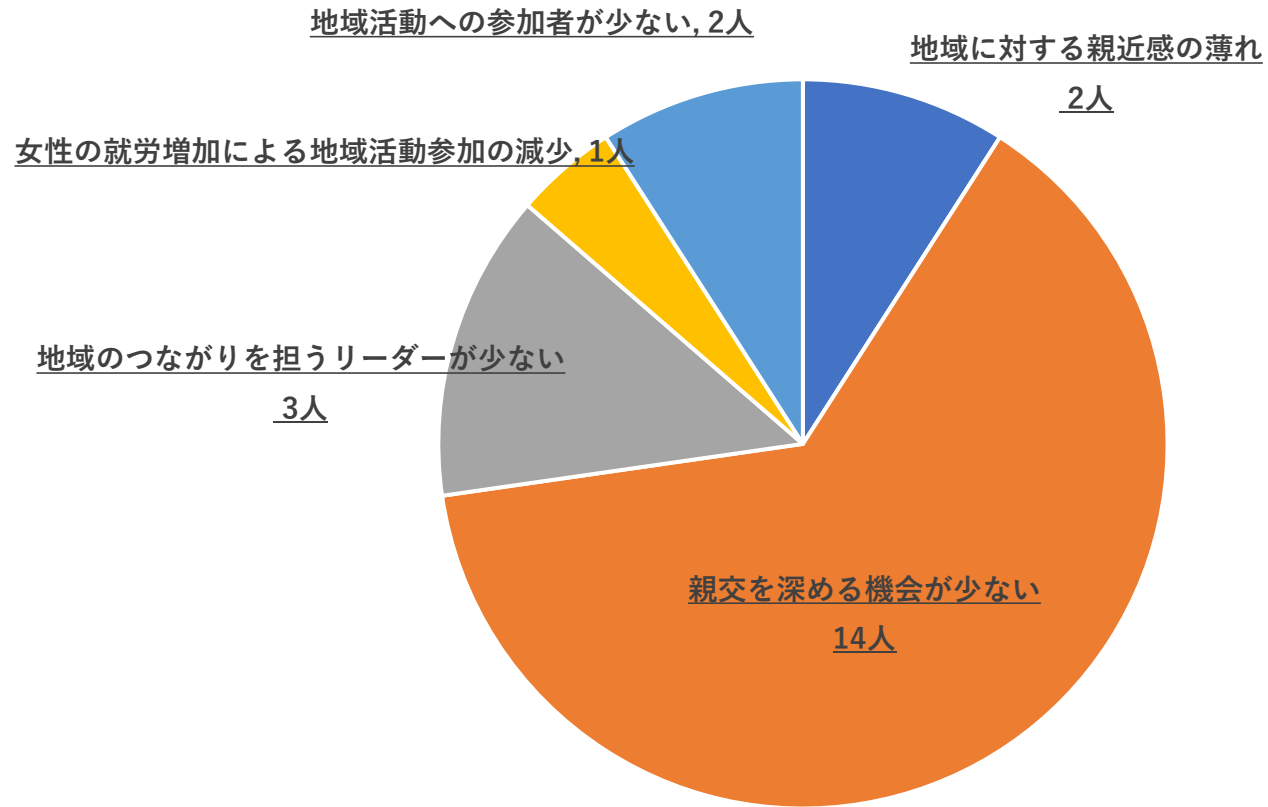


(3) コロナ禍を経て地域のつながりは変化しましたか？

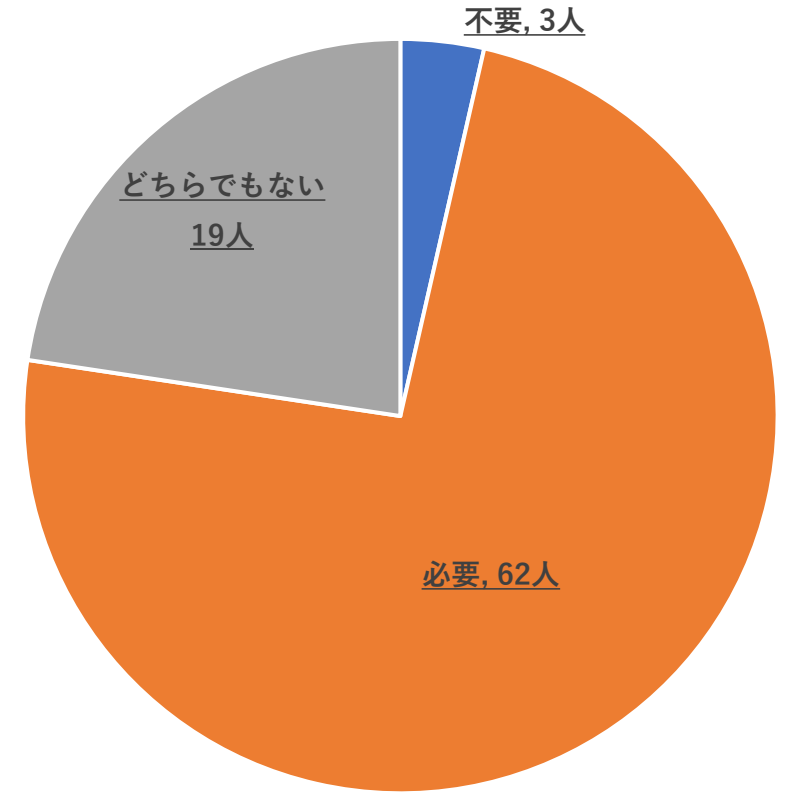


コロナ禍により対面でのイベントが中止となる中、半数以上の方が「コロナ禍による地域への影響は少なかった」と回答。この地域では小規模なつながりが多く、地域全体でのつながりはなかったと伺える。

(4) コロナ禍でつながりが弱くなった理由は何ですか？

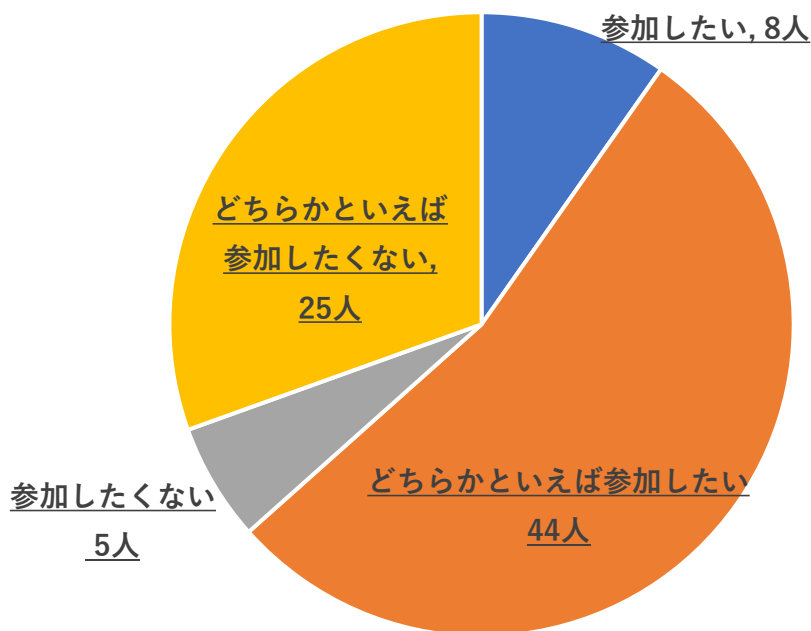


(5) 地域のつながりは必要ですか？



ほとんどの住民が「地域のつながりは必要」と認識している。

(7) 地域の人と一緒に活動するイベントに参加したいですか？



(8) どのようなイベントに参加したいですか？

- ・お祭り、盆踊り、おみこし
- ・ごみ拾い、清掃活動
- ・花植え、花壇づくり
- ・フリーマーケット
- ・世代を超えた交流
- ・子供と介護施設に行く
- ・赤ちゃんがいても楽しめる
- ・野菜・果物つかみ取り、収穫祭
- ・バーベキュー
- ・若い方とともに活動したい
- ・コミュニケーションのある活動

- ・顔を覚え緊急時に声掛けしやすくなるイベント
- ・透明性、目的がはっきりしており、民度が高いもの
- ・友達ができるようなイベント
- ・避難訓練
- ・お茶会など話ができるイベント
- ・学校行事など子供も行けるもの
- ・ボランティア活動
- ・盆栽、植木
- ・PET交流
- ・世田谷ブランドの野菜・果物・加工品を扱うフェスタ
- ・子供から高齢者までどの世代でも関われるイベント

など

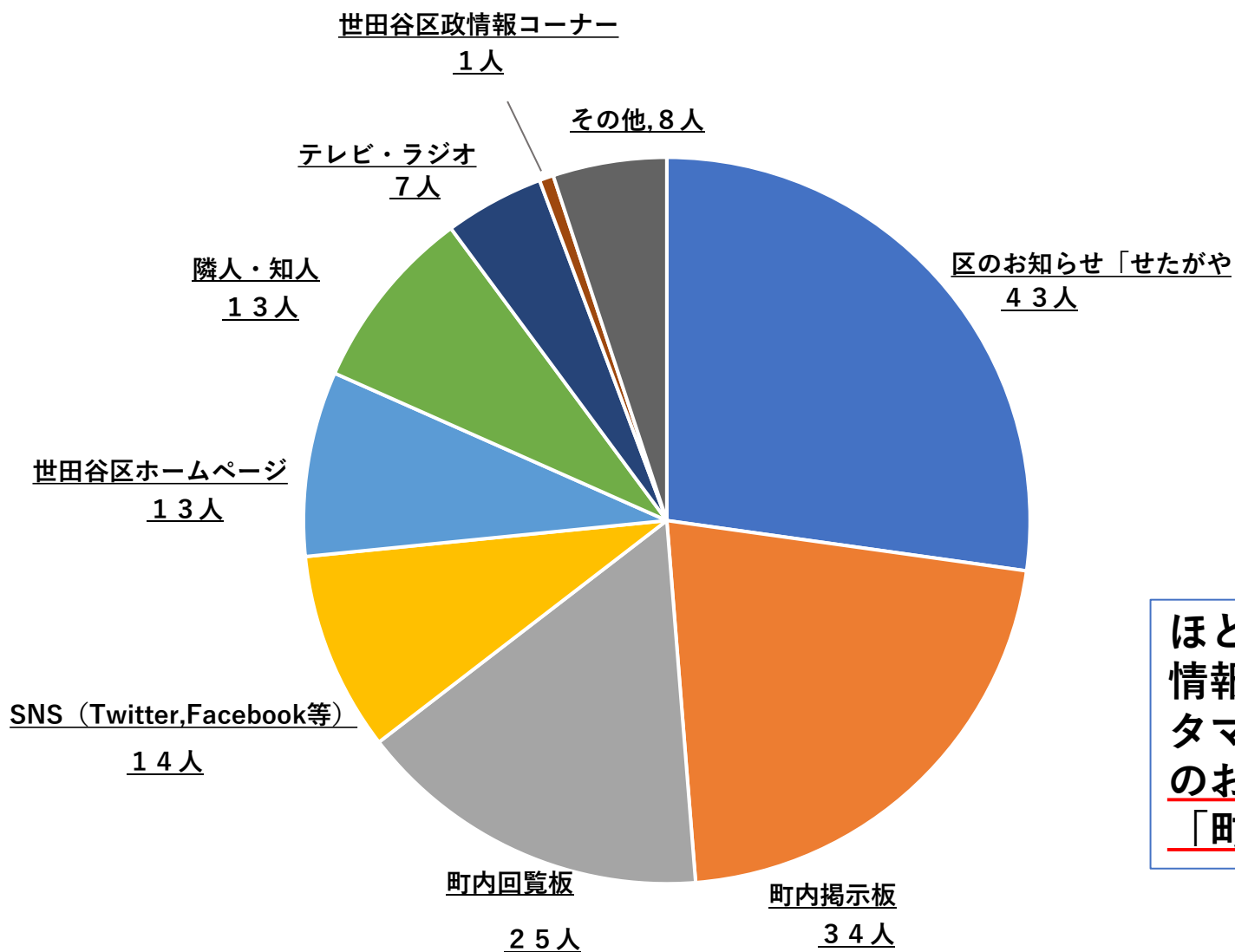
(9) (7) で参加したくない理由はなぜですか？

- ・1から知らない人とコミュニケーションをとる時間がない
- ・集まったからと簡単に馴染めないし、そこまで求めない
- ・忙しい
- ・一部の参加者の自己満足と押し付け合いになる
- ・高齢のため。周りの迷惑になる
- ・コミュニケーションをさらには考えない
- ・参加だけならいいが、何かしらの役が回ってくるのが面倒
- ・自由な時間を家族と使いたい

- ・身体が無理
- ・他人とのつながりは無理ない程度でよい
- ・定期的な開催のイベントに参加し続けるイメージがわからない
- ・人間関係を地域でとらえていない
- ・人付き合いが苦手
- ・人見知りのため
- ・昔の人と最近の人とは考えが異なり、繋がり難しい

など

(10) 地域に関する情報はどこから入手していますか？（複数回答可）



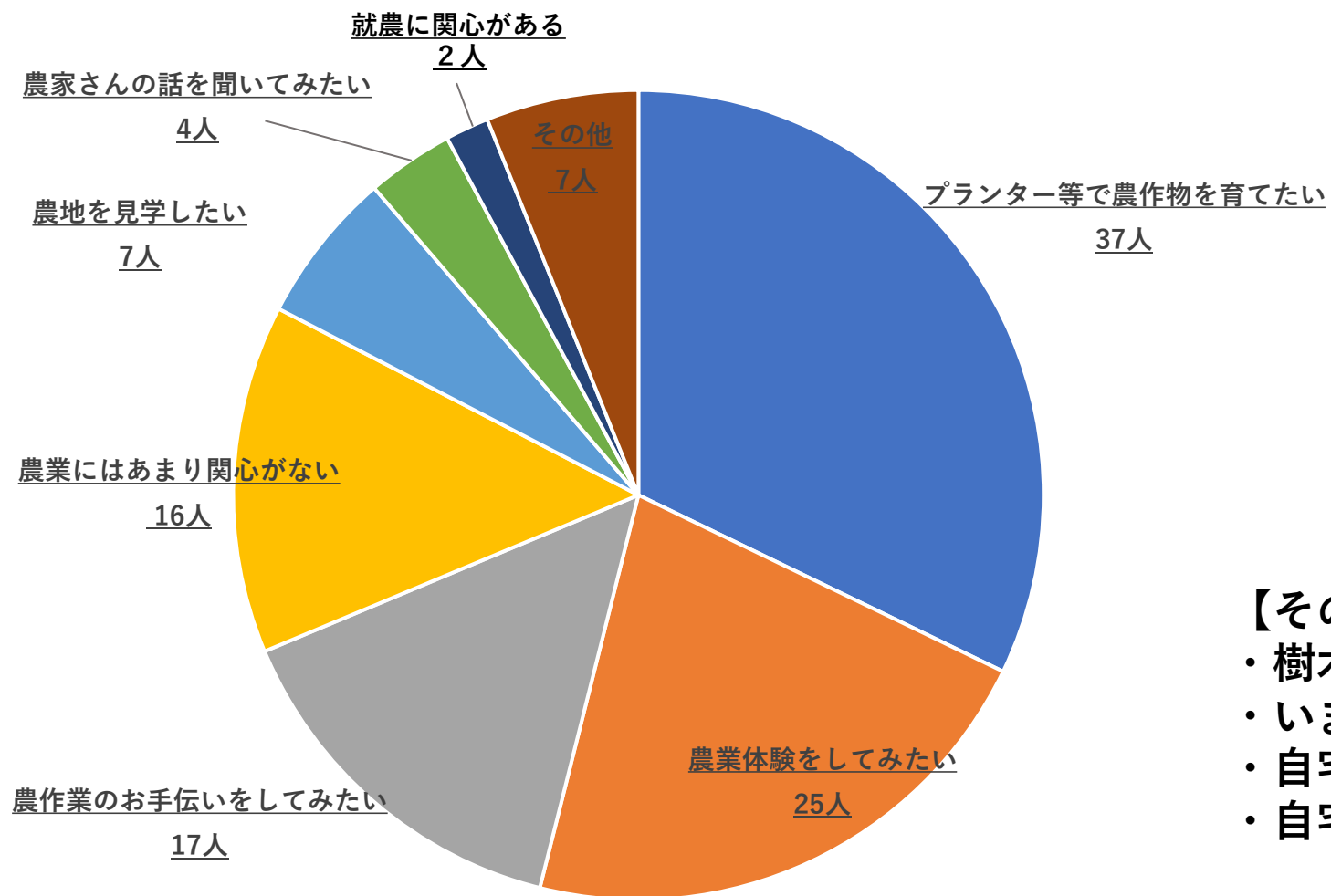
【その他の内容】

- ・ 玉川ボランティアビューロ
- ・ 通りかかりの店頭のチラシ
- ・ チラシ
- ・ 子供の小学校からのプリント
- ・ マンションの掲示板
- ・ 情報がはいつてこない
- ・ 特になし

ほとんどの方がSNSを使えるが、地域に関する情報の半数以上は紙媒体での入手である。
タマリバタケを知ったきっかけと同じく、「区のお知らせ せたがや」、「町内掲示版」、「町内回覧板」での情報の入手が特に多い。

3 農業に関する関心について

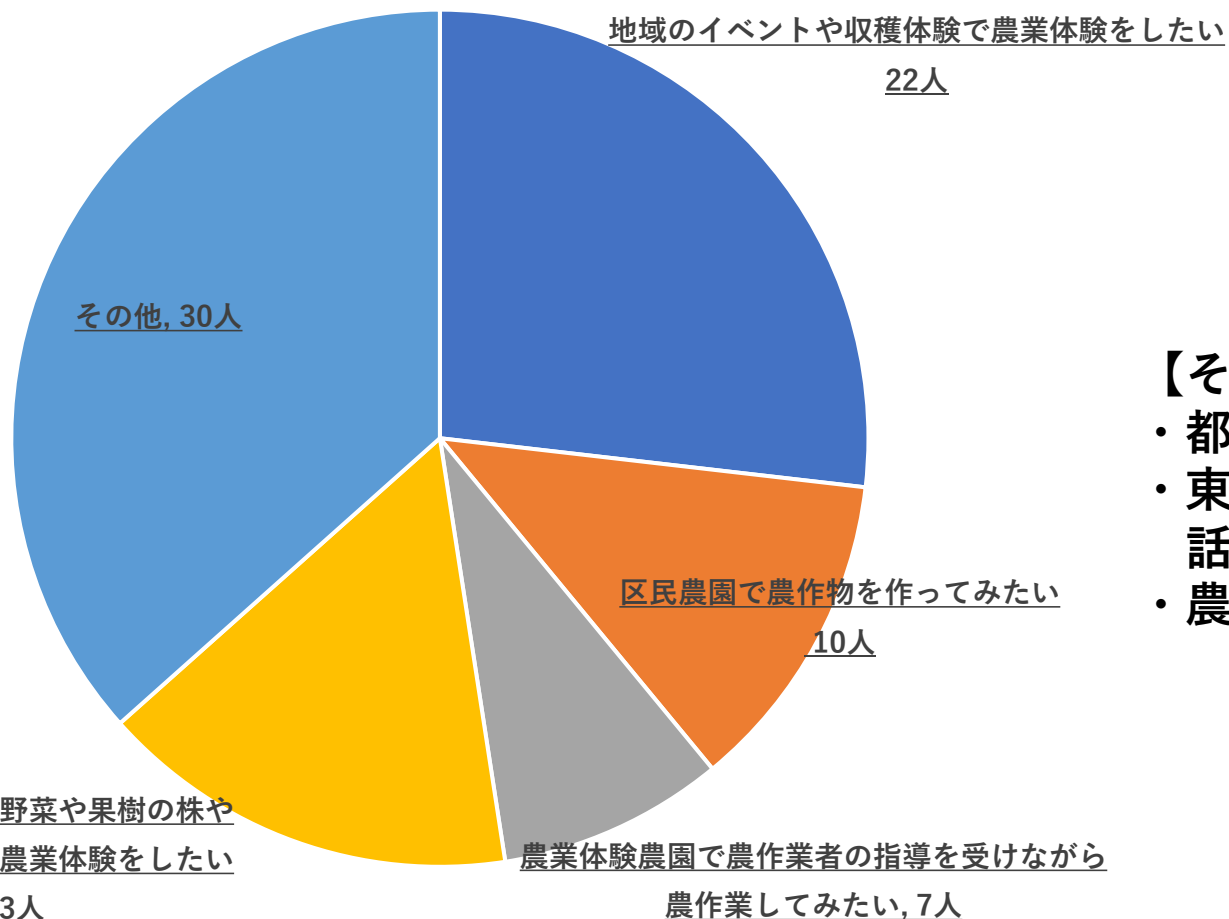
(1) 農業に関する関心について教えてください。(複数回答可)



【その他の内容】

- ・ 樹木保全に関心がある
- ・ いまはそこまで（興味が）ない
- ・ 自宅で育てている
- ・ 自宅の草刈りで手一杯

(2) 農業に体験等についてやってみたいものを教えてください。(複数回答可)



【その他】

- ・都会の子供たちにも気軽に農業体験させたい。
- ・東京農業大学とのコラボ企画や、新しい提案などの話を聞く機会。
- ・農作物を有償で購入する。

アンケート結果のまとめ

- ・ 本年度「タマリバタケ」の実証実験が3年目を迎え、地域での認知は徐々に広まっています。一方で、参加に前向きな地域住民が多いにもかかわらず、実際に参加している住民はそこまで増えていない現状があります。
- ・ この地域では農業に関心を持っている住民が多く、タマリバタケを農的な活動の場として期待している住民も多いことがわかります。タマリバタケの農的な活動を様々な世代の住民の参画を促し、農のニーズとコミュニティ形成の充実を図ることが求められます。